



〒364-0003 北本市古市場 1-36

TEL/FAX 048-591-5762

携帯 090-8848-8465

Email tatsumi3@gmail.com

URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~oshimatatsumi/>

1965年北本生まれ。

北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、埼玉県立不動岡高等学校、東洋大学経済学部卒業。

三国コカ・コーラボトリング(現コカ・コーラボトラーズジャパン)入社。その後、経営コンサルティング会社、投資顧問会社勤務。衆議院議員公設秘書を経て2011年より北本市議会議員。現在3期目。



人にやさしく、暮らしやすいまち

安心・安全なまちづくり

財政の健全化

行政改革の推進

令和2年第1回臨時会および第2回定例会についてご報告します。両議会とも新型コロナウイルス感染症に関連した議案を中心に議論されました。

G I G Aスクール構想

文部科学省のG I G Aスクール構想では、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、並行してクラウド活用推進、I C T機器の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることで、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現することとなっています。

北本市においても、国から示されていたG I G Aスクール構想の実現ロードマップに合わせ、令和5年までにP C端末1人1台環境の整備を計画していました。しかし、この度の新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校により、家庭の遠隔教育にもI C T機器の活用が必要とされているため、G I G Aスクール構想による整備を加速し、本年度中にP C端末1人1台環境の整備を行うことにしました。

事業内容としては、小学校に2,887台、中学校に1,591台(教員分を含む)のI C T機器を令和2年度末までに整備するもので、そのための費用として2億5,501万9千円が計上されました。

遠隔教育も視野に入れていますが、そのために

は各家庭でのインターネット通信環境の整備が必要であり、今後の課題となります。

新型コロナウイルス感染症対策

路線バス運行維持支援事業(120万円)、中小規模事業者等支援給付金給付事業(1億8,326万3千円)、創業者応援持続化給付金給付事業(1,500万円)、デリバリー等業態転換支援補助金交付事業(200万円)、地域配達システム構築補助金交付事業(200万円)、住まいの困窮者緊急支援事業(311万6千円)、集団検診等安心確保事業(577万円)、必需物品供給事業(880万円)の8事業が、新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ第3弾として実施されます。

議員報酬等の削減

令和2年第1回臨時会(5月19日)において、新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活への影響に鑑み、議員報酬の削減を全会一致で可決しました。内容としては、令和2年6月から11月までの6か月間、議員報酬を10%、6月の期末手当を10%削減するものです。議員20人の合計で626万2千円削減しました。

また、第2回定例会において、行政視察の中止(185万円)、備品購入の取り止め(25万3千円)、政務活動費の返還(240万円)、事務局運営経費の削減(73万円)で、合計523万3千円削減しました。

議会費において合計して1,149万5千円を削減し、その財源を新型コロナウイルス対策に充てました。

大島たつみの一般質問より（抜粋）

勤労福祉センターと東地域コミュニティ委員会 について

（問）北本市公共施設マネジメント実施計画では、勤労福祉センターは今後どうなるのか。

（答）令和5年より栄小学校校舎を活用した（仮称）市民活動交流センターに機能移転し、勤労福祉センターはその機能移転に合わせて廃止する予定です。

（問）東地域コミュニティ委員会の活動拠点は、栄小学校に機能移転するのか。

（答）勤労福祉センターは、生涯学習機能を栄小学校に移転しますが、コミュニティの活動拠点は栄小学校に移転しません。

（問）勤労福祉センターを利用されている一般の市民の方については。

（答）他の公民館等や各学校の地域活動室など、幅広くこの施設を利用していただけのように調査、検討してまいります。

今回の計画の中で、勤労福祉センターは廃止になります。昭和53年の建築から42年が経過し、老朽化がかなり進行しています。人口減少と少子高齢化、そして厳しい財政状況の中での判断です。

公共施設の統廃合により市民サービスが低下しないよう、注視する必要があります。



『たっちゃん応援隊』 隊員レポート

3月議会では一般質問が取り止めとなっていたので、今回は久しぶりの傍聴となりました。傍聴席も間隔をあけて着席するようにソーシャルディスタンスが徹底されていました。

北本市の特別定額給付金（10万円給付）の申請・給付状況は90%以上だそうです。大都市で大幅に処理が遅れているとニュースになっていますが、北本は早い段階で対応チームを設けるなど職員の頑張りの成果だと実感しました。収束が見えない中ですが、元気な北本市に戻りますように・・・

県道312号下石戸上菖蒲線（中丸小学校の 南側の県道）の歩道拡幅について

（問）歩道の幅が著しく狭い場所がある。中丸小学校へ通学する児童にとって安全性が確保されているとは言えない。歩道拡幅の見通しは。

（答）今年度、国道17号付近の歩道拡幅済み箇所から消防署東分署までの区間について、北側歩道の拡幅整備が新規事業化されました。今後のスケジュールは、道路の設計図面を作成し、8月頃に地元説明会を開催する予定です。その後、用地測量や物件調査を行い、今年度末の3月頃から用地買収に着手します。

（問）消防署東分署から古市場交差点までは、なぜ今回の歩道拡幅の計画に含まれていないのか。

（答）古市場交差点を事業区域に含めた場合には、交差点の影響範囲も整備が必要となり、事業範囲が広がることから、整備効果を早期に発現させるよう中丸小学校に近い区間に絞って整備するためです。

かねてから県に歩道拡幅の要望を行ってきた道路ですが、ついに今年度事業化になりました。工事の時期については、用地買収の進捗状況に影響を受けるため未定ですが、早期に整備されることが望まれます。

今回の計画には、古市場交差点付近と南側の歩道整備は含まれていませんので、そちらについても引き続き要望していきます。



一般質問の録画配信は、こちらからご覧いただけます。

【あとがき】

次回の令和2年第3回定例会は、8月27日（木）から9月24日（木）の予定です。

今後も皆様のご意見・ご相談などお寄せいただけましたら幸いです。



北本トマト
イメージキャラクター